

日本救急救命士会主催
第 49 回救急救命士国家試験応援セミナー

2026 年 2 月 23 日（月）

参加者限定プレゼント



一般社団法人

日本救急救命士会

Japan Emergency Life-Saving Technician Association

A 問題

- ◎ 問題は 30 問あります。
- ◎ フォームで解きたい方は、URL をタップまたは QR コードを読取ると問題を確認できます。

<https://forms.gle/3kh3uXdTuxaLjHtXA>



1 救急隊員が行うインフォームドコンセントについて必須であるのはどれか。1 つ選べ。

1. 署名で同意を得る。
2. 家族から同意を得る。
3. 最年長の救急隊員が説明を行う。
4. 説明した救急隊員が処置を行う。
5. 医学的に正しいことを説明する。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 A 問題

2 体温調節を司っている部位はどれか。1 つ選べ。

1. 視 床
2. 小 脳
3. 脳 梁
4. 視床下部
5. 脳下垂体

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 A 問題

3 体表から触知できる下半身の解剖学的指標で、最も外側で確認できるのはどれか。1 つ選べ。

1. 恥 丘
2. 大転子
3. 腸骨稜
4. 坐骨結節
5. 恥骨結合

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 48 回 救急救命士国家試験 A 問題

4 核を有さない血球はどれか。2 つ選べ。

1. 単 球
2. 赤血球
3. 好中球
4. 血小板
5. リンパ球

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 A 問題

5 感染性を持つのはどれか。1 つ選べ。

1. 内毒素
2. プリオン
3. リポソーム
4. サイトカイン
5. ポリペプチド

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 48 回 救急救命士国家試験 A 問題

6 死に関わる手続きについて正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 検案は警察官によって行われる。
2. 監察医制度は全都道府県にある。
3. 検視は医療法に基づき行われる。
4. 異状死体は保健所への届出が必要である。
5. 司法解剖は犯罪の関与が疑われる場合に行われる。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 48 回 救急救命士国家試験 A 問題

7 救急救命士法施行規則に定められている救急救命処置録の記載事項に含まれるのはどれか。
1 つ選べ。

1. 初診医師の氏名
2. 収容医療機関名
3. 指示を受けた医師の氏名
4. 初診時傷病名及び初診時程度
5. 指示を受けた医師の所属医療機関名

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

8 成人で心肺停止と判断する呼吸様式はどれか。2 つ選べ。

1. 徐呼吸
2. 下顎呼吸
3. 鼻翼呼吸
4. 死戦期呼吸
5. 失調性呼吸

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 A 問題

9 救急救命士が行う乳児への一次救命処置で成人と同じなのはどれか。1つ選べ。

1. 気道異物除去
2. 胸骨圧迫開始基準
3. 心電図解析の間隔
4. 除細動パッド・モード
5. 電気ショックの通電エネルギー

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験 A 問題

10 心拍出量の低下が原因で心不全を生じるのはどれか。1つ選べ。

1. 脚 気
2. 貧 血
3. 覚醒剤中毒
4. 急性心筋梗塞
5. 甲状腺機能亢進症

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

11 大量出血の早期に血液が重点的に分配される部位はどれか。1つ選べ。

1. 脳
2. 肝 臓
3. 脂 肪
4. 小 腸
5. 皮 膚

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験 A 問題

12 不整脈による心肺停止について正しいのはどれか。

1. 呼吸停止が心停止に先行する。
2. 徐脈性不整脈が大半を占める。
3. 上室性不整脈が原因となることが多い。
4. 多源性心室期外収縮は心室細動を招く。
5. 心室細動では少量の心拍出量が残存する。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

13 意識障害を来す疾患で一次性脳病変によるのはどれか。1 つ選べ。

1. 窒息
2. 低血糖
3. 熱中症
4. てんかん
5. ショック

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

14 呼吸延長がみられるのはどれか。1 つ選べ。

1. 自然気胸
2. 気道異物
3. 急性喉頭蓋炎
4. 肺血栓塞栓症
5. 慢性気管支炎

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

15 胸痛を訴える傷病者の症候と原因の組合せで正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 呼吸音の減弱 ————— 肋間神経痛
2. 片側下肢の腫脹 ————— 特発性食道破裂
3. 移動性の激しい痛み ————— 急性心膜炎
4. 下顎に放散する痛み ————— 急性冠症候群
5. 両上肢血圧の左右差 ————— 肺血栓塞栓症

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 A 問題

16 ギラン・バレー症候群について正しいのはどれか。1 つ選べ。

1. 意識障害を伴う。
2. マダニ咬傷が原因となる。
3. 初期症状は構音障害が多い。
4. 呼吸筋麻痺は数日で回復する。
5. 先行する感染の 1～3 週後に発症する。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

17 気管支喘息でみられる症候はどれか。1 つ選べ。

1. 嘎 声
2. 呼気延長
3. 気管牽引
4. 陥没呼吸
5. シーソー呼吸

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 A 問題

18 マロリー・ワイス症候群について特徴的なのはどれか。1 つ選べ。

1. 嘔吐後に発症する。
2. 激しい胸痛を伴う。
3. 食道中部の病変である。
4. 吐血は暗黒色を呈する。
5. 肝硬変を基礎疾患とする。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 A 問題

19 尿管結石に特徴的な症候はどれか。1 つ選べ。

1. 頻 尿
2. 血 尿
3. 尿 閉
4. 尿失禁
5. 排尿時痛

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 A 問題

20 低血糖の症候のうち最も軽度で出現するのはどれか。1 つ選べ。

1. 発 汗
2. 振 戦
3. 昏 睡
4. 痙 攣
5. あくび

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

21 アナフィラキシーで最も緊急度の高い所見はどれか。1つ選べ。

1. 眼瞼腫脹
2. 顔面紅潮
3. 吸気性喘鳴
4. 前胸部皮疹
5. 持続性腹部疝痛

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験 A 問題

22 頭痛、悪心および嘔吐を特徴とする眼の疾患はどれか。1つ選べ。

1. 視神経炎
2. 網膜剥離
3. 急性緑内障発作
4. 流行性角結膜炎
5. 網膜中心動脈閉塞症

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第48回 救急救命士国家試験 A 問題

23 妊娠後期の妊婦が腹部に外力を受けることで発症するのはどれか。1つ選べ。

1. 子 癇
2. 頸管破裂
3. 前置胎盤
4. HELLP 症候群
5. 常位胎盤早期剥離

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験 A 問題

24 自殺企図者への適切な対応はどれか。1つ選べ。

1. 強く励ます。
2. 自殺企図の話題に触れない。
3. 軽症者は警察に連絡し引き継ぐ。
4. 手の届くところの危険物を取り除く。
5. 軽症例は自殺願望が低い傷病者として対応する。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

25 外傷傷病者において初期評価の段階で行うべき処置はどれか。1つ選べ。

1. 気道確保
2. 成傷器の固定
3. 頸椎カラー装着
4. 骨盤固定具装着
5. 脱出腸管の被覆

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

26 頭部外傷において二次性脳損傷を助長するのはどれか。1つ選べ。

1. 心拍数 96/分
2. SpO₂値 94%
3. 深部体温 35℃
4. 収縮期血圧 160mmHg
5. PETCO₂〈呼気終末二酸化炭素分圧〉 18mmHg

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

27 骨盤骨折を疑う傷病者への対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 全身固定の省略
2. 牽引型副子の使用
3. ファウラー位での搬送
4. 骨盤動揺性確認の反復
5. フラットリフトによる背面観察

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 A 問題

28 コンパートメント症候群にみられる症候で、発症初期に出現するのはどれか。2つ選べ。

1. 蒼 白
2. 疼 痛
3. 麻 痺
4. 異常感覚
5. 脈拍消失

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験 A 問題

29 高齢者の転倒でみられやすい外傷はどれか。1 つ選べ。

1. 肘内障
2. 上腕骨外顆骨折
3. 上腕骨顆上骨折
4. 橈骨遠位端骨折
5. 大腿骨骨端線損傷

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 A 問題

30 広範囲熱傷傷病者への対応として**適切でない**のはどれか。1 つ選べ。

1. 輸液の指示要請
2. 皮膚水泡の温存
3. 高濃度の酸素投与
4. 救急車内温度の上昇
5. 冷却パックによる患部冷却

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 45 回 救急救命士国家試験 A 問題

B 問題

- ◎ 問題は 15 問あります。
- ◎ フォームで解きたい方は、URL をタップまたは QR コードを読取ると問題を確認できます。

<https://forms.gle/oBR3hnWbKpLziTF16>



1 救急救命士が特定行為を実施する際の根拠となる生命倫理の原則はどれか。1 つ選べ。

1. 自 律
2. 善 行
3. 公 正
4. 正 義
5. 無危害

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 B 問題

2 エネルギー産生に関わる細胞小器官はどれか。1 つ選べ。

1. 中心小体
2. リソソーム
3. リボソーム
4. ゴルジ装置
5. ミトコンドリア

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 B 問題

3 後腹膜に位置する臓器はどれか。1 つ選べ。

1. 胃
2. 肝 臓
3. 脾 臓
4. 虫 垂
5. 十二指腸

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 43 回 救急救命士国家試験 B 問題

4 START 法による一次トリアージで用いる評価の指標はどれか。1 つ選べ。

1. 要配慮者
2. 受傷機転
3. 自覚症状
4. 生理学的徴候
5. 解剖学的所見

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 B 問題

5 医師の具体的指示を必要とする救急救命処置はどれか。1 つ選べ。

1. ブドウ糖溶液の投与
2. 経口エアウェイによる気道確保
3. 鉗子・吸引器による咽頭・声門上部の気道異物の除去
4. ショックパンツの使用による血圧の保持及び下肢の固定
5. 自己注射が可能なアドレナリン製剤によるアドレナリン投与

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 B 問題

6 上気道閉塞でみられる呼吸様式はどれか。1つ選べ。

1. 過呼吸
2. 陥没呼吸
3. 口すぼめ呼吸
4. クスマウル呼吸
5. チェーン・ストークス呼吸

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験B問題

7 健康成人において大量出血の早期に増加するのはどれか。1つ選べ。

1. 尿量
2. 心拍数
3. 心拍出量
4. 収縮期血圧
5. 静脈還流量

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験B問題

8 頭蓋内圧を上昇させる因子はどれか。1つ選べ。

1. 頻脈
2. 低換気
3. 低体温
4. 半坐位
5. 頸部中間位

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験B問題

9 強い刺激を避けるべき意識障害の原因疾患はどれか。1つ選べ。

1. 低血糖
2. 肝不全
3. 薬物中毒
4. くも膜下出血
5. CO₂ナルコーシス

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験B問題

10 上肢の血圧に左右差がある場合に疑うべき疾患はどれか。1つ選べ。

1. 心室細動
2. 急性心筋梗塞
3. くも膜下出血
4. 肺血栓塞栓症
5. 急性大動脈解離

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験B問題

11 アナフィラキシーに特徴的な皮膚所見はどれか。1 つ選べ。

1. 黄 疸
2. 紫 斑
3. 紅 潮
4. 水 疱
5. 点状出血

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 B 問題

12 外傷活動手順の中で、状況評価に含まれるのはどれか。1 つ選べ。

1. 解剖学的評価
2. 緊急度の判断
3. 神経学的評価
4. 生理学的評価
5. 受傷機転の把握

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 B 問題

13 心タンポナーデを疑う所見はどれか。1 つ選べ。

1. 顔面紅潮
2. チアノーゼ
3. 泡沫状の痰
4. 頸静脈の怒張
5. 呼吸音の左右差

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 B 問題

14 II 度熱傷と推定できる皮膚所見はどれか。1 つ選べ。

1. 発 赤
2. 炭 化
3. 水疱形成
4. 痛覚消失
5. 白色変化

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 B 問題

15 熱中症でIII度と判断される症状はどれか。1 つ選べ。

1. 痙 攣
2. 頭 痛
3. 筋肉痛
4. 倦怠感
5. めまい

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 45 回 救急救命士国家試験 B 問題

C 問題

- ◎ 問題は 10 問あります。
- ◎ フォームで解きたい方は、URL をタップまたは QR コードを読取ると問題を確認できます。

<https://forms.gle/GHN12VZHiiZ7jK6s8>



- 1 路上で高齢の男性が突然うずくまるように倒れた。居合わせた市民から、呼びかけに反応がなく、喘ぐように口元が動くだけで 119 番通報があった。

通信指令員が通報者に口頭指導すべきなのはどれか。1 つ選べ。

1. 胸骨圧迫
2. 回復体位
3. 背部叩打法
4. 頸動脈の触知
5. 頭部後屈あご先挙上法

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 45 回 救急救命士国家試験 C 問題

- 2 25 歳の男性。作業中に約 3m の高さから落ち、頭を強打したため、同僚が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：呼吸数 16/分。脈拍 72/分、整。血圧 102/60mmHg。SpO₂ 値 96%。自発開眼している。名前、生年月日は言えるが、受傷の日時と場所は答えられない。離握手の指示に応じる。

この傷病者の GCS スコアの合計点はどれか。1 つ選べ。

1. 15
2. 14
3. 13
4. 12
5. 11

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 46 回 救急救命士国家試験 C 問題

- 3 40 歳の男性。自動車運転中にガードレールに衝突し、目撃した通行人が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 24/分。脈拍 96/分、整。血圧 120/96mmHg。SpO₂ 値 94%。皮膚の湿潤と冷感および前額部挫創からの出血を認める。

この傷病者の緊急度判断において最も重要な症候はどれか。1 つ選べ。

1. 意識 JCS1
2. 呼吸数 24/分
3. 脈拍 96/分
4. 皮膚の湿潤と冷感
5. 前額部挫創からの出血

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 47 回 救急救命士国家試験 C 問題

4 55歳の男性。胸痛を訴えたため家族が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：救急隊到着直後に反応が消失した。意識 JCS300。呼吸は途切れ途切れで不規則。頸動脈の拍動は触知しない。心電図モニター波形を示す。

直ちに行う行為はどれか。1つ選べ。

1. 人工呼吸
2. 胸骨圧迫
3. 酸素投与
4. 電気ショック
5. 静脈路の確保



出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験 C 問題

5 25歳の男性。乗用車運転中に電柱に衝突し受傷したため救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS3。呼吸数 32/分。脈拍 124/分。血圧 60mmHg (触診)。頸静脈の怒張を認め、呼吸音の左右差はない。皮下気腫は認めない。四肢の動きは認められる。

この傷病者のショックの分類として最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

1. 神経原性ショック
2. 敗血症性ショック
3. 心外閉塞・拘束性ショック
4. 循環血液量減少性ショック
5. アナフィラキシーショック

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験 C 問題

6 60歳の男性。職場で突然、胸部圧迫感を訴えたため、同僚が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識清明。呼吸数 24/分。脈拍 100/分、整。血圧 100/60mmHg。SpO₂値 94%。胸部の聴診で呼吸音に左右差はなく、心雑音も認めない。心電図モニター波形を示す。

この疾患の随伴症候で重症度が高いと判断できるのはどれか。1つ選べ。

1. 嘔吐
2. 胸痛
3. 倦怠感
4. 顔面蒼白
5. 上肢への放散痛



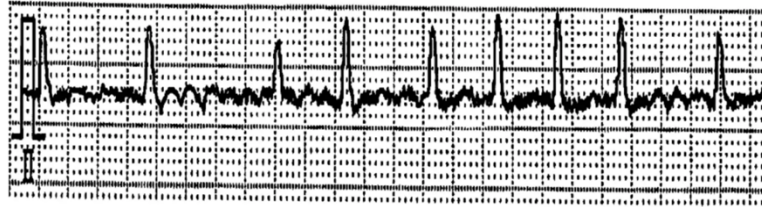
出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験 C 問題

7 68歳の女性。食事中に普段と様子が違うとのことで家族が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 16/分。脈拍 78/分、不整。血圧 136/92mmHg。SpO₂値 97%。瞳孔不同はない。顔面のゆがみと左半身の筋力低下を認める。頭痛の訴えはない。心電図モニター波形を示す。

この傷病者に最も考えられる病態はどれか。1つ選べ。

1. 脳梗塞
2. 心不全
3. 脳出血
4. 心筋梗塞
5. くも膜下出血



出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 C 問題

8 35歳の男性。ハチに刺された後に苦しそうにしているとの救急要請があった。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 32/分。脈拍 100/分、整。血圧 60/40mmHg。不穏状態で呼吸困難を訴える。全身の皮膚が紅潮し眼瞼は浮腫状である。

この傷病者への対応でまず行うのはどれか。1つ選べ。

1. 静脈路確保
2. 刺創部の冷却
3. ブドウ糖投与
4. 経口エアウェイによる気道確保
5. 自己注射用アドレナリン所持の確認

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 C 問題

9 40歳の男性。オートバイ運転中に自動車と衝突したため、目撃者が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS200。呼吸数 20/分。脈拍 40/分、整。血圧 160/60mmHg。体温 36.0℃。SpO₂値 92%。瞳孔は右 4.0 mm、左 2.5 mmであり、対光反射は鈍い。ヘルメットを装着しておらず、前頭部に打撲痕を認める。呼吸音に左右差はない。腹部は平坦、軟で外傷を認めない。骨盤動揺や下肢変形を認めない。

この傷病者で最も疑われる緊急度が高い病態はどれか。1つ選べ。

1. 頸髄損傷
2. 骨盤骨折
3. 緊張性気胸
4. 腹腔内出血
5. 脳ヘルニア

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験 C 問題

10 75歳の男性。乗用車運転中に電柱と衝突したため目撃者が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 12/分。脈拍 48/分、整。血圧 75/40mmHg。SpO₂値 93%。
頸静脈の怒張はない。体幹皮膚には冷汗と湿潤とを認めない。呼吸音の左右差はなく、皮下気腫は認めない。腹式呼吸で、両上下肢の運動麻痺を認める。

この傷病者で最も考えられる病態はどれか。1つ選べ。

1. 心原性ショック
2. 敗血症性ショック
3. 神経原性ショック
4. 循環血液量減少性ショック
5. 心外閉塞性・拘束性ショック

D 問題

◎ 問題は 15 問あります。

◎ フォームで解きたい方は、URL をタップまたは QR コードを読取ると
問題を確認できます。

<https://forms.gle/2y7ZzPtmIUTijqm37>



- 1 51歳の女性。ステーキ店で食事中、突然、喉を押さえながら苦しみだし卒倒したため、目撃者が救急要請した。

目撃者が口頭指導により胸骨圧迫を実施し、AEDが装着されていた。

救急隊現場到着時、目撃者による胸骨圧迫が行われており、傷病者の反応はなく、口腔内から肉片が出ているのを認める。

次に行う対応はどれか。1つ選べ。

1. 呼吸・脈拍の確認
2. 通報者への状況聴取
3. 気管内チューブの準備
4. 喉頭鏡・マギール鉗子による異物除去
5. 装着されているAEDから救急隊AEDへの変更

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第47回 救急救命士国家試験D問題

- 2 62歳男性。隣人と喧嘩になり胸腹部を包丁で刺され、家族が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識JCS100。呼吸数30/分。脈拍数108/分。血圧65/52mmHg。

SpO₂値86%。外表所見を写真に示す。

脱出腸管の適切な対応はどれか。1つ選べ。

1. 生食で洗浄する。
2. 腹腔内に還納する。
3. ビニール袋に収納する。
4. アルミシートで被覆する。
5. 乾いたガーゼで被覆する。



出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験D問題

- 3 20歳の女性。定期試験に向かうバスの車内で突然呼吸困難を訴え、その後手指のしびれ感が出現した。意識がもうろうとしているのを他の乗客がバスの運転手に伝え救急要請となった。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 36/分。脈拍 120/分、整。血圧 104/58mmHg。体温 36.6℃。手指はすばめたような形で硬直している。

この病態にみられる症候はどれか。1つ選べ。

1. 呼気延長
2. 吸気時喘鳴
3. 水疱音聴取
4. 呼吸音減弱
5. SpO₂値正常

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験D問題

- 4 43歳の男性。気分不良を訴えた後に痙攣が始まったため、同僚が救急要請し、覚知から10分で現場に到着した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS300。呼吸数 16/分。脈拍 110/分、整。血圧 140/90mmHg。体温 37.0℃。SpO₂値 93%。痙攣は3分程度で消失し、痙攣中に短時間の呼吸停止と尿失禁を認めたとのことである。

この傷病者において、緊急度が高いと判断する症候はどれか。1つ選べ。

1. 観察時の意識レベル
2. 観察時の SpO₂値
3. 痙攣の持続時間
4. 痙攣中の呼吸停止
5. 痙攣中の尿失禁

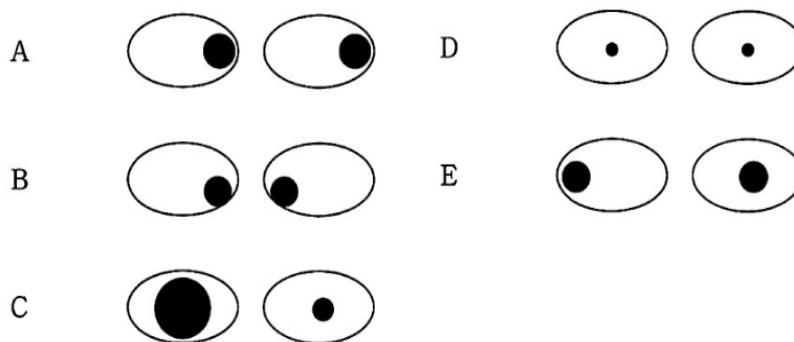
出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験D問題

- 5 68歳の男性。作業中に四肢のしびれを訴えて横になり、その後呼びかけに反応しなくなったため同僚が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：痛み刺激に対して開眼せず、顔をしかめるが四肢は左右ともわずかに動くのみである。呼吸数 24/分。脈拍 100/分、整。血圧 194/102mmHg。体温 37.3℃。SpO₂値 97%。

この傷病者で見られる可能性の高い眼球の観察所見はどれか。下記の眼球観察所見から 1 つ選べ。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E



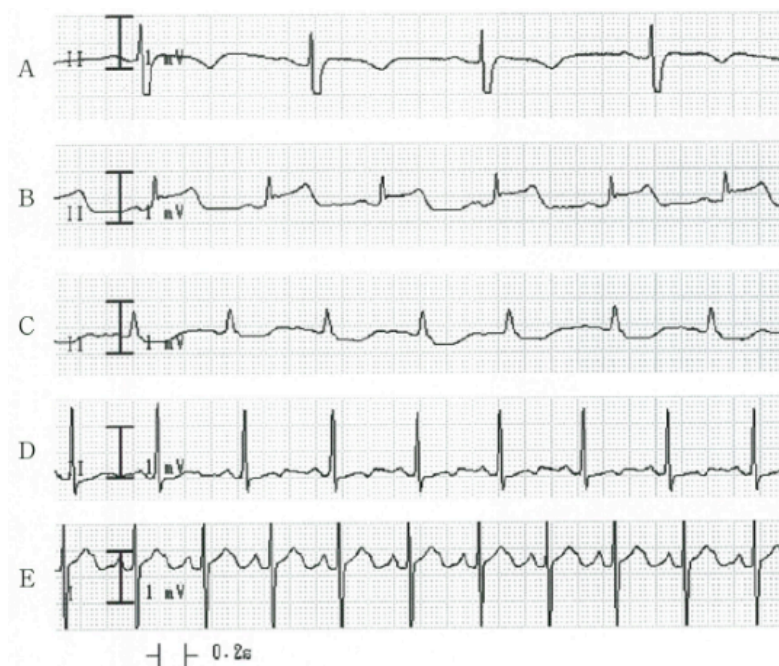
出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 43 回 救急救命士国家試験 D 問題

- 6 72歳の男性。安静時に急激に前胸部痛が生じ、痛みが治らないため救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識は清明であり、前胸部に強い痛みを訴える。顔面は蒼白であり、冷汗を認める。直ちにモニター心電図を装着した。

本疾患において典型的な心電図モニター波形はどれか。1 つ選べ。

1. A
2. B
3. C
4. D
5. E

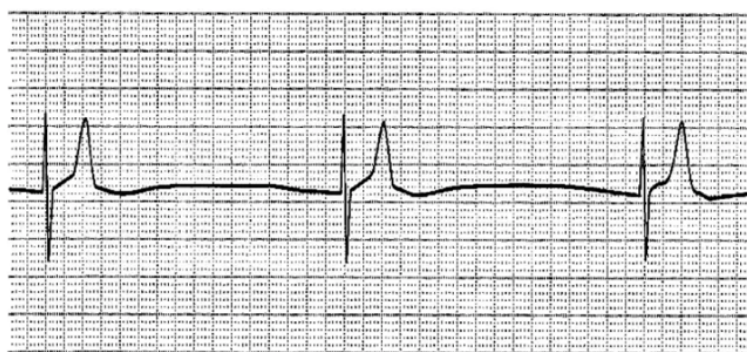


出典：一般財団法人日本救急医療財団 第 44 回 救急救命士国家試験 D 問題

7 76歳の男性。5年前から週3回の人工透析を行っている。診療所から、透析をはじめようとした患者が意識がなくなったため職員が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS300。呼吸なし。頸動脈拍動触知せず。心電図モニター波形を示す。原因として最も可能性が高いのはどれか。1つ選べ。

1. 高カリウム血症
2. 低ナトリウム血症
3. 高カルシウム血症
4. 高アンモニア血症
5. 低マグネシウム血症



出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験D問題

8 24歳の男性。糖尿病でインスリンの自己注射を行っている。昨夜夕食を摂らなかったため食後のインスリンを使用しなかった。今朝から悪心・嘔吐が出現したため自ら救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 24/分。脈拍 124/分。血圧 80/40mmHg。SpO₂値 100%。この病態に特徴的な症候はどれか。1つ選べ。

1. 振戦
2. 黄疸
3. 高体温
4. 甘い呼気臭
5. 下腿の浮腫

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験D問題

9 生後3か月の乳児。呼吸が止まっているため、母親が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS300。心肺停止状態。心電図波形は心静止。体温 35.0℃。皮膚は蒼白である。外表の異常は認めない。22:00 に哺乳させ、いつも通りにベビーベッドに寝かせ、母親は 23:00 に乳児の隣のベッドで就寝したとのことである。翌朝に哺乳をさせようとした時に顔色が悪く、呼吸をしていないことに母親が気付いた。

この病態について発生のリスク因子となるのはどれか。1つ選べ。

1. 母乳栄養
2. うつ伏せ寝
3. 両親の飲酒
4. 成熟児(正常な出生体重児)
5. 満期産児(予定日通りの出生)

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験D問題

10 50歳の男性。信号機のない横断歩道を渡っていて、4トントラックにはねられて受傷し救急要請された。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS300。呼吸数 6/分。脈拍 46/分。血圧 196/118mmHg。体温 36.9℃。SpO₂値 98% (高濃度酸素投与中)。気管偏位はなく、後頭部に皮下血腫を認め、顔面左眉毛外側に活動性出血を認める。四肢の変形は認められない。

この傷病者への対応について適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 補助換気を行う。
2. 緊張性気胸を疑う。
3. 全身固定を実施する。
4. ダブルリングサインを確認する。
5. 血圧高値は疼痛のためと判断する。

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験D問題

11 74歳の男性。自宅で転倒して前頭部を打撲し、起き上がれないとのことで家族が救急要請した。

自宅近くの整形外科医院に頸椎の病気で通院中であるが、病名は覚えていない。

救急隊到着時観察所見：意識清明。呼吸数 20/分。脈拍 80/分、整。血圧 148/78mmHg。体温 36.5℃。SpO₂値 96%。両上肢のしびれと動かしにくさを訴える。下肢にも同様の症状はあるが、上肢に比べて軽い。

最も考えられる損傷はどれか。1つ選べ。

1. 急性硬膜外血腫
2. 慢性硬膜下血腫
3. びまん性脳損傷
4. 頸椎脱臼骨折
5. 中心性頸髄損傷

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験D問題

12 50歳の男性。作業中、200キログラムの鉄板が傾き、壁と鉄板の間に胸部が挟まれ意識消失したため同僚が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS300。呼吸数 24/分。脈拍 96/分、整。100/60mmHg(左右差なし)。SpO₂値 96%。胸部に鉄板の表面と同じ圧痕がみられ、顔面と眼瞼結膜に点状出血を認める。

この傷病者の病態として最も考えられるのはどれか。1つ選べ。

1. 緊張性気胸
2. 大動脈損傷
3. 外傷性窒息
4. 心タンポナーデ
5. フレイルチェスト

出典：一般財団法人日本救急医療財団 第45回 救急救命士国家試験D問題

13 70歳の男性。横断歩道を歩行中、ワゴン車と衝突したため通行人が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS1。呼吸数 24/分、浅表性。脈拍 120/分。血圧 94/40mmHg。SpO₂値 90%。顔面蒼白で発汗あり。腰部、臀部及び股関節に疼痛あり。下肢長の左右差あり。救急隊の行う対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 患部の冷却
2. ログロール
3. 患肢の牽引
4. 骨盤固定具装着
5. 骨盤動揺性の詳細確認

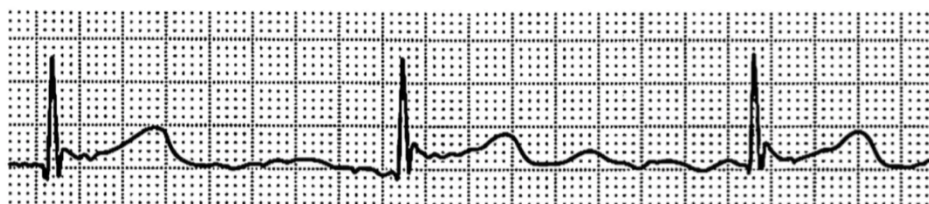
出典：一般財団法人日本救急医療財団 第44回 救急救命士国家試験 D 問題

14 72歳の男性。冬の朝、暖房の無い居室内で下着一枚の姿で倒れているところを、家族が発見し救急要請した。

隊到着時観察所見：意識 JCS30-R。呼吸数 12/分。脈拍 36/分、整。血圧 65/45mmHg。SpO₂値測定不能である。心電図モニター波形を示す。

この傷病者へまず行う処置として最も適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 半坐位
2. 毛布による保温
3. 静脈路確保と輸液
4. 用手気道確保による補助換気
5. 経口エアウェイ挿入による気道確保



出典：一般財団法人日本救急医療財団 第46回 救急救命士国家試験 D 問題

15 16歳の男児。炎天下の野球の練習中に、大量の発汗とめまいとが出現したため休んでいたが、その後頭痛、嘔吐が出現したため監督が救急要請した。

救急隊到着時観察所見：意識 JCS30。呼吸数 28/分。脈拍 150/分、整。血圧 70/50mmHg。体温 39.6℃。SpO₂値 98%。

この傷病者への対応で適切なのはどれか。1つ選べ。

1. 起坐位
2. 補助換気
3. 高流量酸素投与
4. 冷水の経口投与
5. ショック輸液の指示要請

解 答

A問題		B問題		C問題		D問題	
1	5	1	2	1	1	1	1
2	4	2	5	2	2	2	4
3	2	3	5	3	4	3	5
4	2,4	4	4	4	2	4	1
5	2	5	1	5	3	5	4
6	5	6	2	6	4	6	2
7	3	7	2	7	1	7	1
8	2,4	8	2	8	5	8	4
9	3	9	4	9	5	9	2
10	4	10	5	10	3	10	1,3
11	1	11	3			11	5
12	4	12	5			12	3
13	4	13	4			13	4
14	5	14	3			14	2
15	4	15	1			15	5
16	5						
17	2						
18	1						
19	2						
20	5						
21	3						
22	3						
23	5						
24	4						
25	1						
26	5						
27	5						
28	2,4						
29	4						
30	5						